

**YAMAHA****バックステップ
取付・取扱説明書****適応機種
MT-10/SP**

はじめに

工数：0.8h

❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取り付けを依頼してください。本書は、車両の取扱説明書および本品の取り付けに際して取り外した部品と一緒に保管してください。車両を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

❑販売店様へ

本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。



ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

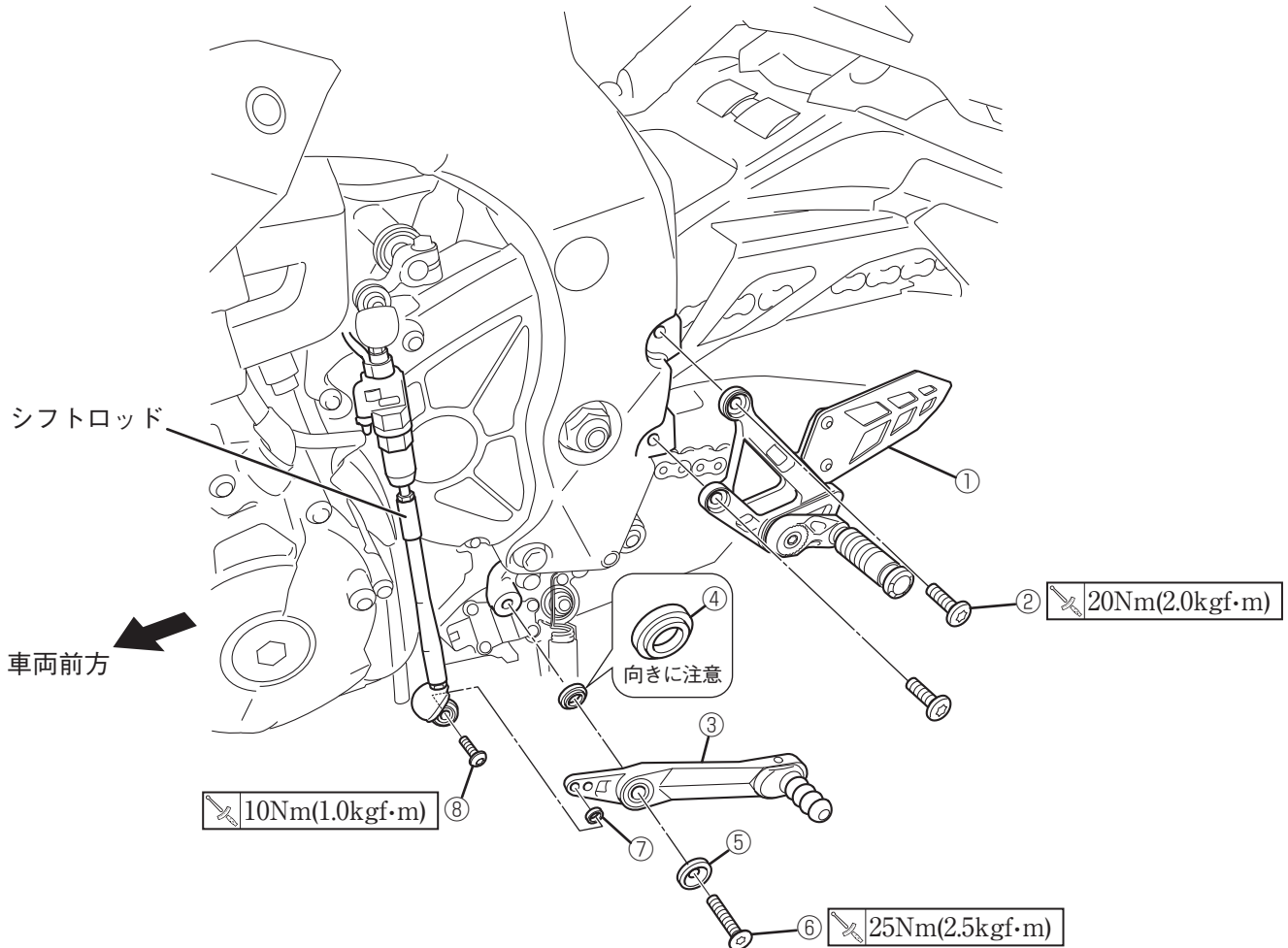
構 成 部 品

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	フットレストL		1	
②	トルクスボルト		2	M8 × 20mm
③	シフトペダル		1	
④	スペーサー		1	
⑤	カラー		1	
⑥	ボルト		1	M8 × 35mm
⑦	スペーサー		1	
⑧	ボタンヘッドボルト		1	M6 × 20mm
⑨	アダプター		1	シフトペダル取付位置を変更する場合に使用
⑩	フットレストR		1	
⑪	エキゾーストホルダー		1	
⑫	スクリュ		1	M6 × 14mm
⑬	スペーサー		1	エキゾーストホルダーを使用しない場合に使用
⑭	ブレーキペダル		1	
⑮	ソケットボルト		1	M8 × 30mm
⑯	スプリング		1	ブレーキペダル用
⑰	割りピン		1	
⑱	スプリング		1	ブレーキライト用
⑲	ボタンヘッドボルト		2	M8 × 20mm
⑳	トルクスボルト		2	M8 × 20mm
㉑	ヒールプロテクター		1	
㉒	ボタンヘッドボルト		2	M6 × 10mm

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

車両左側

1. スタンダード車のライダーステップLとシフトペダルを取り外します。☐
2. フットレストL①を車両にトルクスボルト②で取り付けます。
3. シフトペダル③と車両の間にスペーサー④をはさみ、カラー⑤とボルト⑥でシフトペダル③を取り付けます。
4. シフトペダル③と車両のシフトロッドの間にスペーサー⑦をはさみ、ボタンヘッドボルト⑧で固定します。



要 点

フットレスト①の位置を後ろに下げた場合など、シフトペダル③まで足が届かないときは、シフトペダル③の取付位置を変更します。

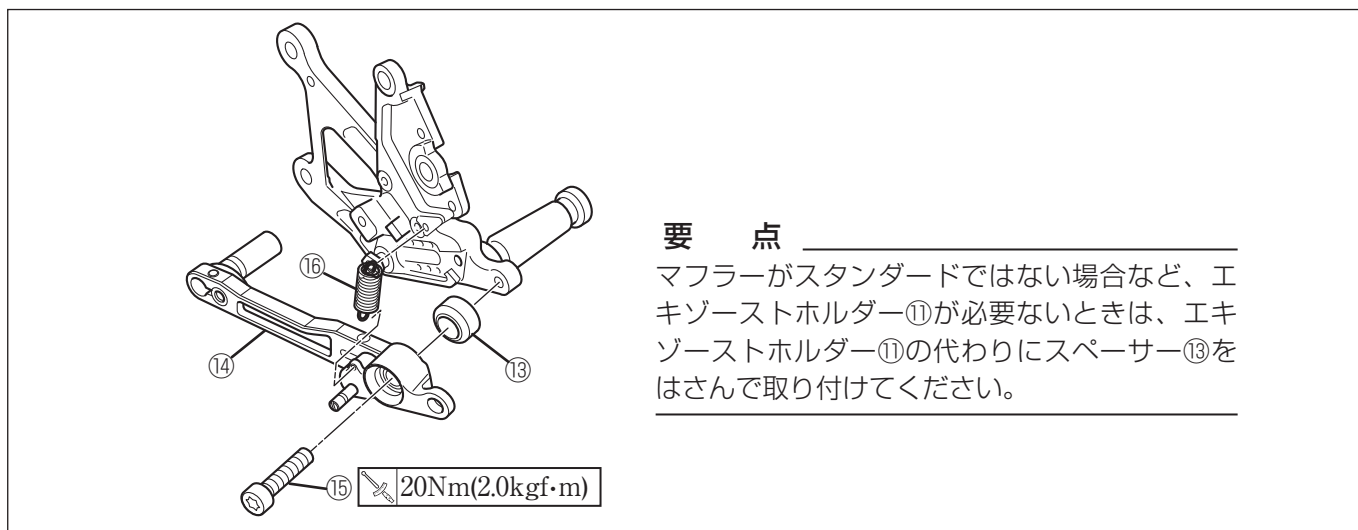
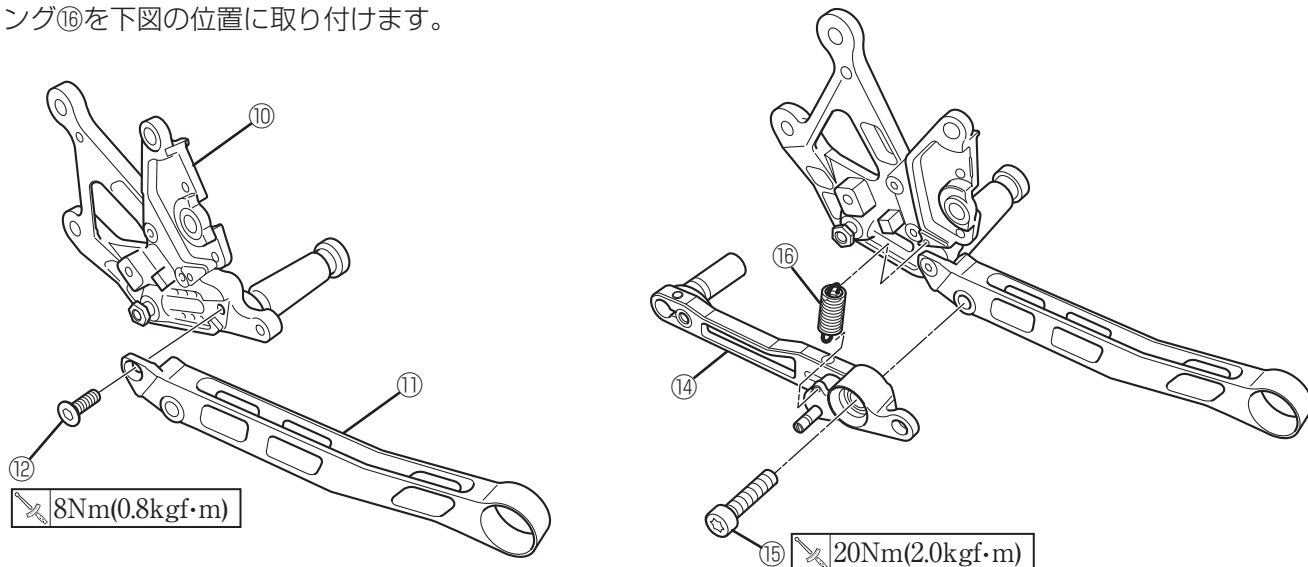
サイドスタンドブラケットのボルトを取り外し、アダプター⑨を取り付け、アダプター⑨にシフトペダル③を取り付けます。(スペーサー④は使用しません)

その他の取付方法は上記と同様です。

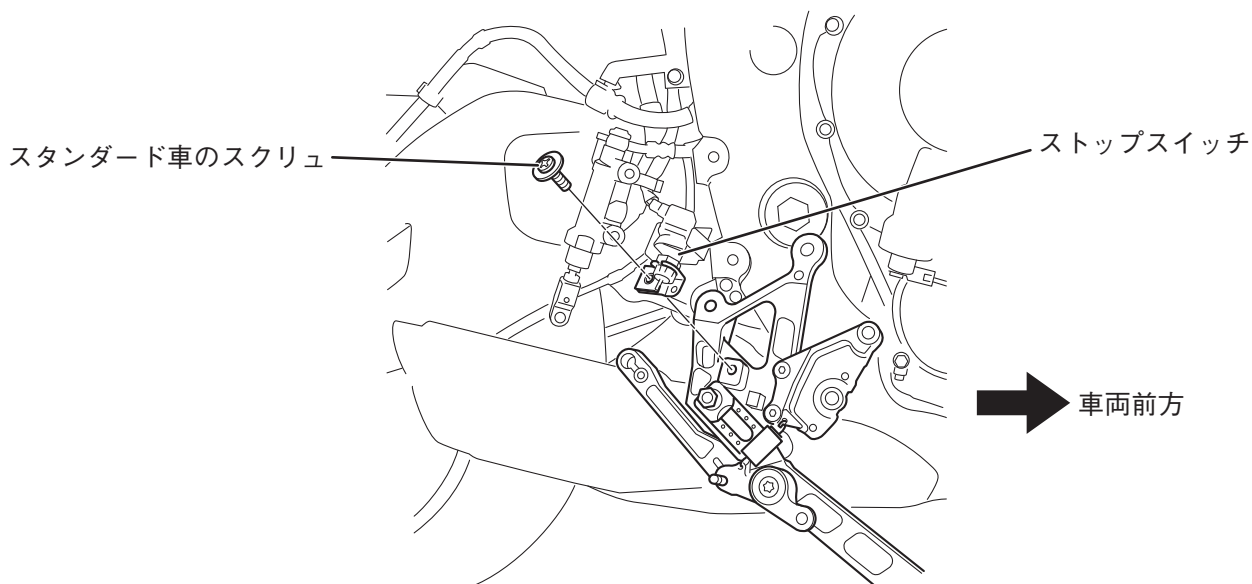
5. 車両を固定した状態で足をかけ、フットレストとシフトペダルの位置を調整してください (6ページ参照)。また、シフトロッドの調整を行い、正常に作動するか確認してください。☐

車両右側

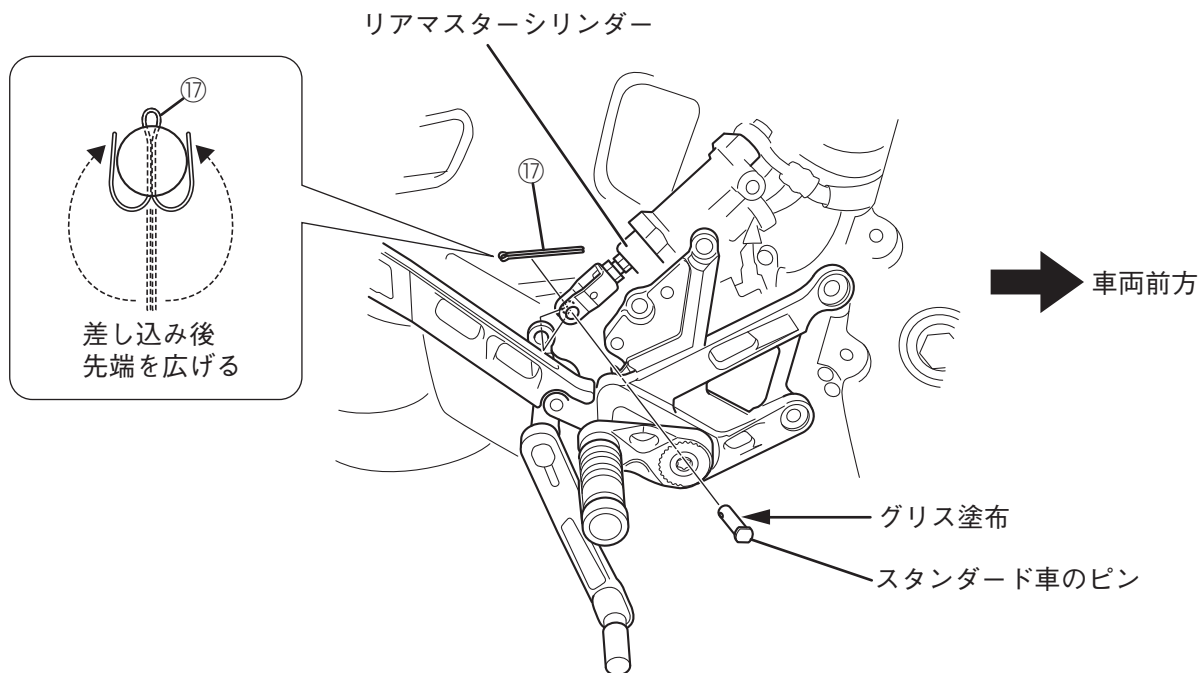
- 1.スタンダード車のライダーステップRを取り外します。☐
- 2.エキゾーストホルダー⑪をフットレストR⑩にスクリュ⑫で仮止めします。マフラーがスタンダードではない場合は下図枠内を参考に取り付けてください。
- 3.ブレーキペダル⑭をフットレストR⑩にソケットボルト⑮で取り付けます。
- 4.仮止めしていたスクリュ⑫を規定のトルクで締め付けます。
- 5.スプリング⑯を下図の位置に取り付けます。



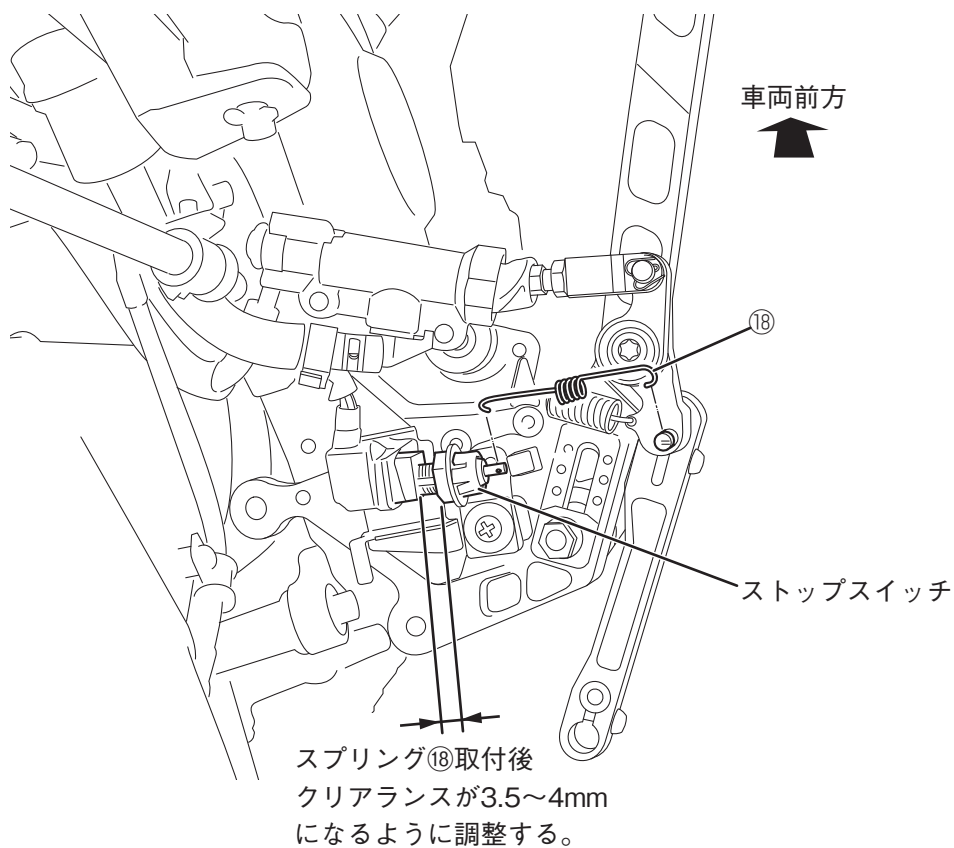
- 6.スタンダード車のストップスイッチをフットレストR⑩の裏面に、スタンダード車のスクリュを使用して取り付けます。



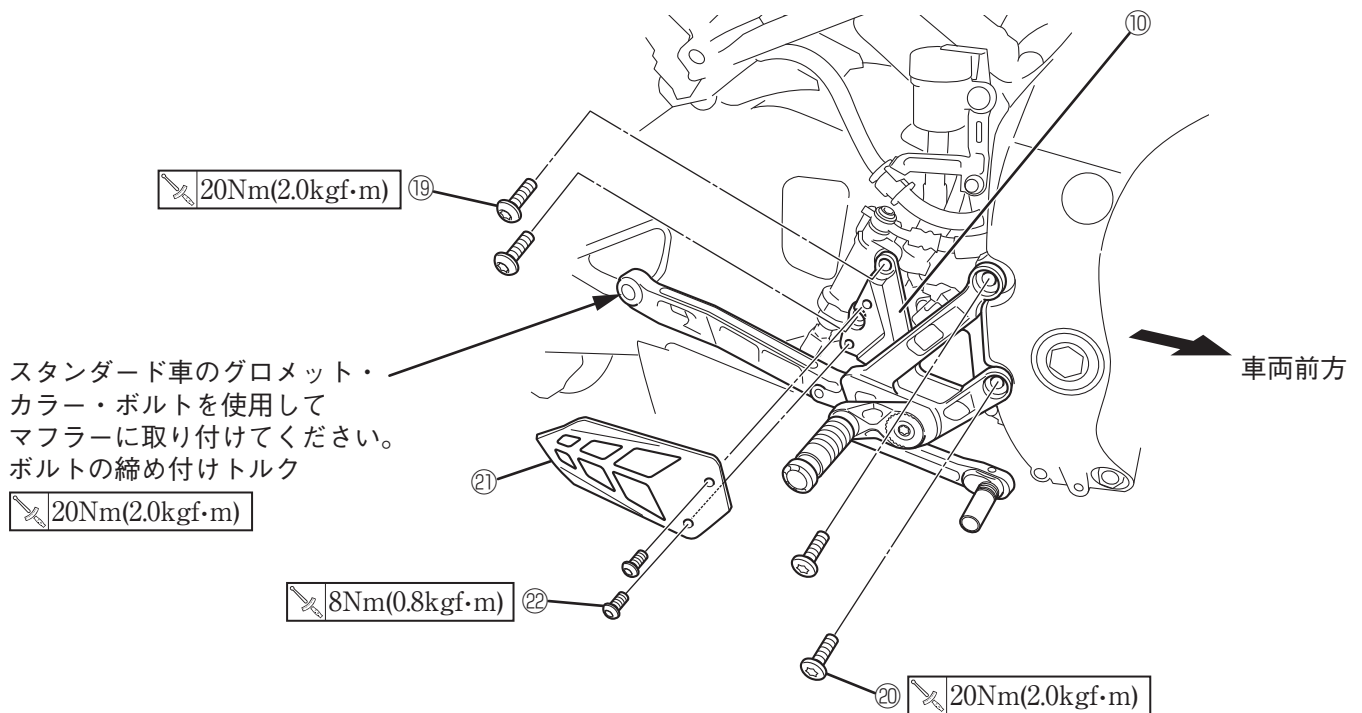
7.スタンダード車のリアマスターシリンダーとブレーキペダル⑭をスタンダード車のピンと割りピン⑰で固定します。



8.ストップスイッチとブレーキペダル⑭をスプリング⑱で接続します。



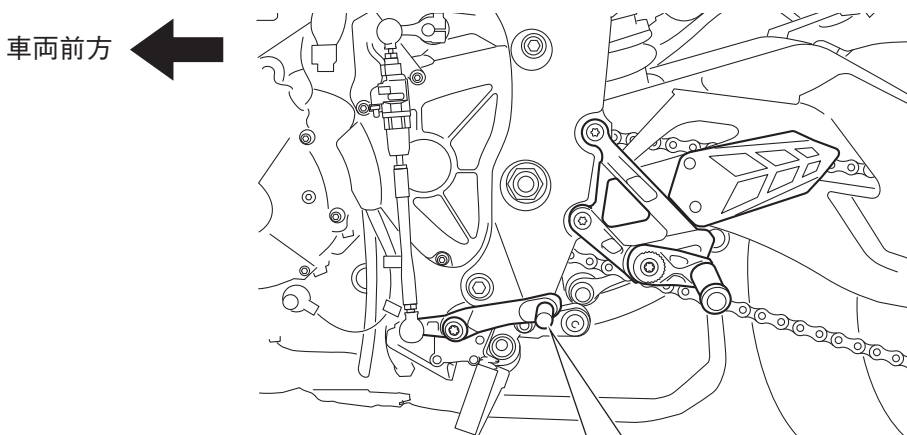
9. リアマスターシリンダーとフットレスト⑩をボタンヘッドボルト⑱で固定します。
10. ブレーキペダル⑭を動かして、ブレーキライトが正常に動作するか確認します。
11. フットレスト⑩を車両にトルクスボルト⑳で取り付けます。
12. ヒールプロテクター㉑をフットレスト⑩にボタンヘッドボルト㉒で取り付けます。



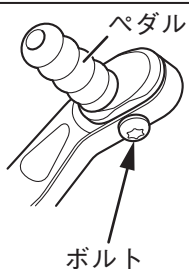
13. 車両を固定した状態で足をかけ、フットレストとブレーキペダルの位置を調整してください（バックステップ位置調整方法を参照）。また、ブレーキが正常に動作するか確認してください。📖

バックステップ位置調整方法

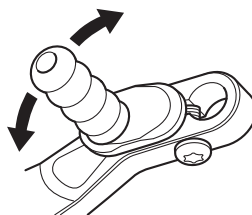
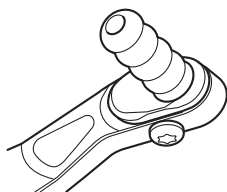
フットレストの位置を前後に5段階、上下に4段階、合計20段階の調整ができます。また、シフトペダル、ブレーキペダルもペダルの位置を4段階の調整ができます。ご自分の足に合った位置に調整してください。



ペダル位置の調整

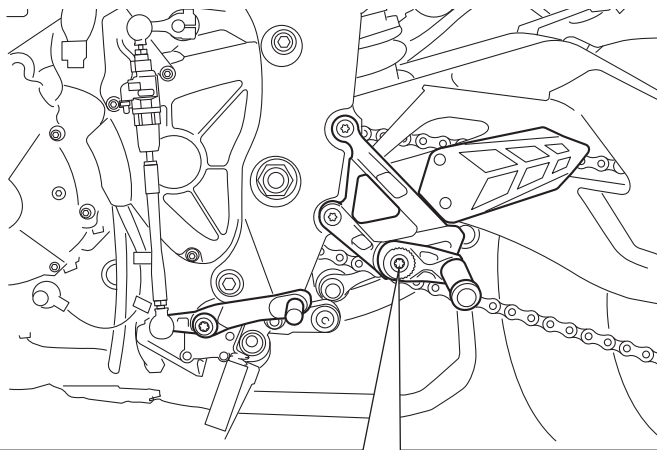


10Nm(1.0kgf·m)



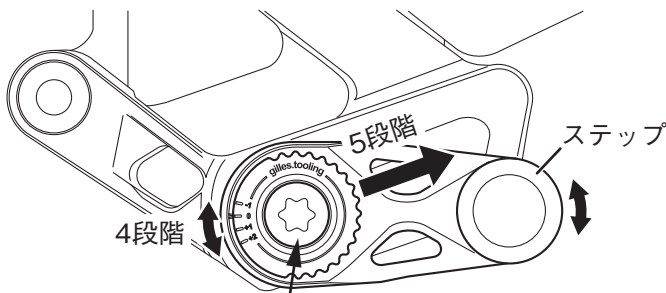
ボルトを緩めてペダル先端部を移動させたり回転させたりすると、位置の調整ができます。

車両前方 ←



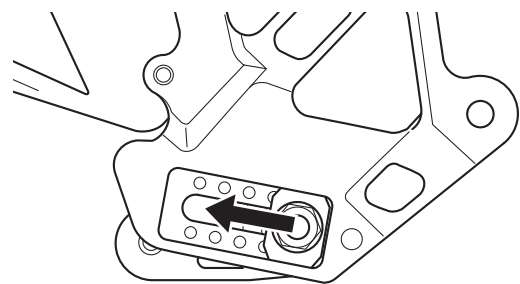
※イラストは車両左側ですが、右側も同様に調整します。

フットレスト表側



スクリュを緩めてフットレストを回転させると4段階の位置調整ができます。また前後に移動させると5段階の位置調整ができます。

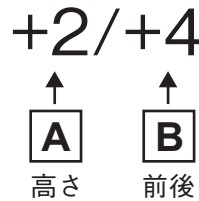
フットレスト裏側



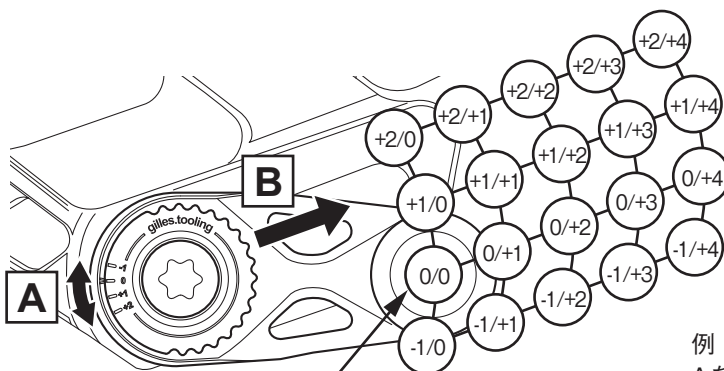
スタンダード位置からの差

位置番号	高さ	前後
0/0	0	0
0/+1	+2.17	+8.3
0/+2	+4	+16.3
0/+3	+6	+24.4
0/+4	+7.4	+32.2
-1/0	-10.5	-2
-1/+1	-8.7	+6
-1/+2	-6.9	+14.1
-1/+3	-5	+22.1
-1/+4	-3	+30.1
+1/0	+10.7	-0.5
+1/+1	+12.9	+7.8
+1/+2	+14.7	+15.9
+1/+3	+16.6	+23.9
+1/+4	+18	+31.7
+2/0	+21	-3
+2/+1	+23	+4.8
+2/+2	+24.8	+12.8
+2/+3	+26.7	+21
+2/+4	+28.5	+29

位置番号の見かた



例
Aを+2、Bを+4の位置にするとスタンダード位置より28.5mm上に、29mm後退します。



スタンダード位置

取扱上のご注意

⚠ 警告

バックステップの足をかける部分に、グリスや洗剤など滑りやすいものが付着していないか確認してください。足を踏み外して、けがや事故につながる恐れがあります。

- 乗車前に各部に緩み、ガタがないことを確認してください。
- バックステップの清掃は、中性洗剤を使用し、柔らかい布かスポンジで水洗いします。洗車後は、柔らかい布などで水分をよくふき取ってください。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア **0570-050814**
オープン時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)
 9:30～12:00 13:00～17:00
 ◎一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
 ◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187